



アリスタ ライフサイエンスは  
UPLグループの一員です

# 露地梨の害虫防除に

# 新たな天敵タッグが誕生

農林水産省登録 第23036号

捕食性天敵

農林水産省登録 第23005号

# スパイカル<sup>®</sup> プラス

ミヤコカブリダニ剤

# スワルスキー<sup>®</sup> プラス UM

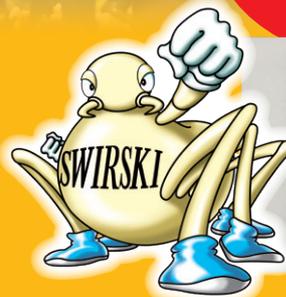
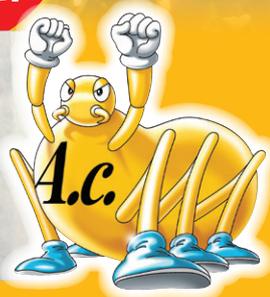
スワルスキーカブリダニ剤

使用例



薬剤抵抗性の  
発達した  
ハダニ類防除に!

ニセナシサビダニ  
適用拡大!



## 天敵が作物を24時間保護!! ハダニ・サビダニにお困りの貴方に心強い味方が登場!

アリスタライフサイエンス株式会社

®はアリスタ ライフサイエンス株式会社の登録商標です。

捕食性天敵

# スパイカル®プラス

ミヤコカブリダニ剤

100パック入(5,000頭入)

吊り下げ  
パック  
タイプ

成分：ミヤコカブリダニ……50頭/パック、サヤアシニクダニ、ふすま等  
性状：淡褐色粒

捕食性天敵

# スワルスキー®プラス UM

スワルスキーカブリダニ剤

100パック入(25,000頭入)

吊り下げ  
パック  
タイプ

成分：スワルスキーカブリダニ……250頭/パック、サトウダニ、ふすま等  
性状：淡褐色粒

■ 適用害虫と使用方法 (果樹類のみ抜粋)

2024年5月現在

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ミヤコカブリダニを含む農業の総使用回数
果樹類	ハダニ類	1~40パック/樹 (約50~2000頭)	発生初期	—	放飼	—

\*その他登録内容については製品ラベル,または右下二次元コードから製品ページにてご確認ください。

■ 適用害虫と使用方法 (なし(露地栽培)のみ抜粋)

2024年5月現在

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	使用方法
なし (露地栽培)	ニセナシサビダニ	4パック/樹 (約1000頭)	発生直前~ 発生初期	放飼 放飼後の厳冬期の 月平均気温が 10度を下回る地域

\*本剤の使用回数およびスワルスキーカブリダニを含む農業の総使用回数の制限はありません。  
\*その他登録内容については製品ラベル,または右下二次元コードから製品ページにてご確認ください。

## 設置方法

風雨の影響を軽減するために専用防水カバーの利用を推奨  
スパイカルプラスとスワルスキープラスUMを1パックずつ入れて葉陰に設置します。



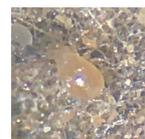
袋の中にパックが斜めになるように入ると設置しやすくなります。

パックを防水カバーの中に入れ、枝や番線に付属の針金で止めます(ホチキスで補強すると外れにくくなります)

## ■天敵を利用した防除プログラム例

開花期 (4月中旬)	授粉終了後 (4月中旬~5月上旬)	摘果期~梅雨入り (5月上旬~6月)	梅雨明け 新梢発育停止期 (7月)	収穫期 (8月上旬~9月中旬)	
<b>化学農薬使用</b> 天敵導入まで2か月、病害虫を徹底防除 ※天敵への影響日数に注意		<b>天敵導入</b> 葉が繁茂してきたら、 直前に天敵に影響少ない薬剤で防除してから		<b>圃場に定着</b> 設置したパックから カブリダニが徐々に放出される	
—— 天敵・マルハナバチへの影響日数 ——		<p>1パックずつ入れて、4袋/樹 設置</p>			
	天敵カブリダニ				マルハナバチ
ダイアジノン水和剤	60日以上				30日
モメントフロアブル	約45日				45日以上
トクチオン水和剤	約30日				1日
コテツフロアブル	約14日	9日			

ハダニ・サビダニが多発した場合や他の病害虫が発生した場合は選択性農薬を適宜使用



ニセナシサビダニを捕食するスワルスキーカブリダニ



ハダニを捕食するミヤコカブリダニ

●ラベルをよく読む。 ●記載以外には使用しない。 ●小児の手の届く所には置かない。 ●空袋は圃場などに放置せず、適切に処理する。

アリスタライフサイエンス株式会社

〒103-0027 東京都中央区日本橋一丁目4番1号  
TEL 03-5203-9350 FAX 03-5203-9349  
https://www.arystalifescience.jp/



スパイカルプラス  
最新の登録内容



スワルスキープラスUM  
最新の登録内容